

令和6年度

## 第2回 農村RMO推進研究会

テーマ ～ プロセス事例から学ぶ課題・悩みの乗り越え方について～

高齢化や人口減少による集落機能の低下が進行する中、地域コミュニティの維持に向けた「農村型地域運営組織(農村RMO)」の取組みが注目されています。農村RMO推進研究会では、アドバイザーの助言のもと、関係府省、関係機関とも連携しながら、その課題と対応について検討を行っています。今回は、農村RMOの立上げから事業運営の各段階における課題や悩みについて、どのように乗り越えてきたのか、または、どのように乗り越えようとしているのか、プロセス事例を基に「課題・悩みの乗り越え方」について研究します。

開催日時

2024年12/10 [火]  
14:00～17:00

プログラム

農村RMOの形成推進に取り組む「しきしまの家運営協議会(愛知県豊田市)」と「根獅子・飯良まちづくり運営協議会(長崎県平戸市)」より、取組内容等について事例発表をいただきます。

その後、アドバイザー、協議会、関係府省によるディスカッションを行い、農村RMOの形成推進における課題・悩みの乗り越え方について研究します。

14:00～14:10	開会
14:10～14:40	事例発表 しきしまの家運営協議会(敷島自治区、愛知県豊田市) 根獅子・飯良まちづくり運営協議会(根獅子・飯良地区、長崎県平戸市)
14:40～16:50	ディスカッション
16:50～16:55	講評
16:55～17:00	閉会

参加無料

【事前申込制】

開催方法

オンライン開催  
Zoom 13:30より入室可能

## 視聴申込み

お申込みは以下のURLまたは右のQRコードからお願いいたします。

お申込みURL

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_cqfYF6bVRx6jUpkX0jzWYQ](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_cqfYF6bVRx6jUpkX0jzWYQ)

お申込み〆切

令和6年12月6日(金) 17:00 まで



※上記のお申込みサイトから申し込みが出来ない場合やZoomによる視聴ができない場合は、以下のURLよりお申込みください。  
YouTubeライブ配信用のURLを送付いたします。

<https://forms.office.com/r/OWmSaMDzWW>

## 第2回出席アドバイザーのご紹介



明治大学農学部 教授 [座長]

**小田切 徳美 氏**

東京大学助教授を経て、2006年より現職。

専門は農政学・農村政策論、地域ガバナンス論。農山村再生のあり方を、集落レベルから国政レベルまで幅広く研究。総務省・過疎問題懇談会座長、国交省・移住・二地域居住等促進専門委員会委員長等を兼任。

長野県・松川町農業委員会 農業委員

**北沢 ひろみ 氏**

人・農地プランの座談会を契機に生まれた、集落営農活動『楽しみまし農』の代表。『楽しみまし農』では、20代から80代の住民22人が参加して共同作業を行い、集落活動の活性化を図っている。具体的な活動としては、ジャガイモ・玉ねぎ・枝豆・落花生栽培の共同作業(ジャガイモは学校給食に)、集落の畔草刈り、遊休農地の解消活動、収穫祭等を実施。



農業ジャーナリスト(明治大学客員教授)

**榊田 みどり 氏**

学生時代から農村現場を歩き、消費者団体勤務を経て90年よりフリー。農業・食・環境問題の分野で、一般誌・農業誌などで執筆。「中山間地域等直接支払に関する第三者委員会」委員、「女性の農業における活躍推進に向けた検討会」座長などを兼任・歴任。全国町村会「地域農政未来塾」主任講師。農山漁村文化協会理事。NPO法人中山間地域フォーラム副会長。NPO法人コミュニティスクールまちデザイン理事。



東京大学大学院教育学研究科 教授

**牧野 篤 氏**

名古屋大学教授を経て、2008年より現職。2013年から20年、東京大学高齢社会総合研究機構副機構長併任。中央教育審議会生涯学習分科会委員、中央教育審議会社会教育人材部会会長。一般財団法人人生100年社会デザイン財団代表理事。専門は社会教育学、生涯学習論。人が生活の営みを続け、成長していくことに現れるさまざまな事象を通して、社会のあり方を考え、人が幸せに暮らすために何ができるのかを考えること、特にコミュニティの自律と住民の学習とのかかわりに関心がある。



特定非営利活動法人

いわて地域づくり支援センター 常務理事

**若菜 千穂 氏**

岩手大学連合農学研究所博士課程修了。北海道でコンサルとして働いた後、平成17年より現職。主に農山村地域において住民主体の地域づくりや地域運営組織形成を支援するほか、住民主体の地域交通づくりも行つ。専門は、農村計画、農村交通計画。



## 事例発表団体のご紹介

**しきしまの家運営協議会**  
(敷島自治区、愛知県豊田市)

「しきしまの家」を拠点に豊かな自然や伝統を守り、地域住民全員で楽しく支え合って生活が出来る地域づくりに取り組む。

また、小規模CSA(地域支援型農業)グループによる経営の安定化を図ることで、農業経営として確立していくとともに、高齢者や子供向けの生活支援活動等を推進する。

**根獅子・飯良まちづくり運営協議会**  
(根獅子・飯良地区、長崎県平戸市)

地域運営組織を中心に、地域住民一丸となってまちづくりに取り組む。また、切り枝の植栽による耕作放棄地解消、地域特産物(資源)の生産・加工・販売、高齢者向け生活支援活動等を推進する。

お問い合わせ

農村RMO形成伴走支援事務局(株)JTB内)

担当：渡辺、竹内(秀)、門田見、長友

TEL：03-6628-4790

Mail: [nouson-rmo@jtb.com](mailto:nouson-rmo@jtb.com)

WEBサイト:<https://japan-gastrotourism-and-trade.com/nouson-rmo/>

農村RMOのHPは  
こちら

